

ビルクリーンマガジン

特集

すごい！
高速道路のトイレが

大阪4
と...

巻頭エッセイ

病院・介護施設様との協力で
真の衛生管理を実現する
（株）エムケークリーン 坂下雅世

誌上セミナー

病院と清掃会社の協働モデル
永寿総合病院 佐藤久美

第14回アイデアグッズ大賞開催のお知らせ

5
2015



快適♪ だけどきっちり 見せる新スタイル

FRONT



FTK319

- サイズ/SS,S,M,L,LL,3L,4L,5L
- カラー/09ブラック、36ライトネイビー、55グリーン

- ・ボタンダウンで、立体感を備えたクールな印象のニットシャツ
- ・ポケットにはフラップとペン差し付き
- ・背身にメッシュを使用し、熱や湿気を逃し快適に



ネクタイをしているように見える前立てで、きっちり感アップ!

BACK



CXP301

- サイズ/SS,S,M,L,LL,3L,4L,5L
- カラー/01ホワイト、09ブラック、11ベージュ

- ・ウエスト部分は動きやすい総ゴム仕様
- ・鍵が付けられるDカンを装備

FTK319 半袖ニットシャツ (男女兼用)

クレモ

CXP301 総ゴムカーゴパンツ (男女兼用)

物の出し入れがしやすい、斜めに配置した後部ポケットを新採用



【問い合わせ】

シーユービー株式会社 TEL:086-221-9555

URL:<http://www.cupgp.co.jp/>

Information



【協力企業】 株ベル

<https://ai-kando.jp/>

当社では「愛と感動のビルメンテナンス“ありがとう”“そこまでするか!”“さすがプロ!”」をコーポレートスローガンに、日本一の感動企業を目指しています。お客様に喜んでいただくためには何をすべきかと考え、取り組んできた仕事により、お客様とのご縁を広げてまいりました。これからも真心込めてお客様第一のサービスを提供し、幸せの和を広げてまいりたいと思います。

〒578-0983 大阪府東大阪市吉田下島14-7 TEL:072-961-7171

ビルメンに かける想い

2015

—表紙撮影の現場から—

西岡優美さん

(株)ベル

業務部 キーパーサポート

▲ Profile

にしおか・ゆうみ

1995年（平成7年）、大阪府大阪市生まれ。2014年4月
株ベル入社。高校時は書道部部長を務め、部員皆が楽
しく参加できる部の運営に尽力。スイーツ好き。

▲撮影施設

株ベル（大阪府東大阪市）

※詳細は「今月の表紙」ページを参照。



—昨年春、高校卒業後に入社されたとのこと。
就職先として貴社と、この仕事を選んだ理由は？

就職活動をしているときに、「西岡は掃除好きやから」と、担任の先生が見せてくれたのがベルの求人票だったんです。会社説明会に行ってみて、「人に必要とされる人材になる」ことを目指すという話を聞いて惹かれました。自分の好きなことで人の役に立てるならば、やってみたいと思ったんです。こう話すとなんだか“いい子”みたいですけど、自己満足に近いんです（笑）。でも、それで相手が喜んでくれたらうれしいなという気持ちがあったので。

お掃除は、小学生のころは大嫌いで、「掃除しなさい」と怒られるくらいでした。高2のとき、生徒がみんな掃除を嫌がって帰ってしまうため、放課後に担任の先生がいつも一人で掃除をしていたのを見て、「先生、手伝うわ」と一緒に掃除しているうち

に、だんだん磨くことに目覚めていきました（笑）。高校では書道部だったので、墨で汚れた流しを擦ったりして、白くきれいになっていくのがすごく楽しくて、友達と喜んだりしながら、いつの間にか好きになっていったんです。

—いま担当されている仕事内容は？

クリーンキーパー（日常清掃スタッフ）のサポートとして、オフィスビルやマンションの清掃を担当しています。現場で作業していると、お客様から「いつもありがとう」と言っていただけで、その言葉がすごく励みになっています。

日常清掃は、コミュニケーション能力が求められる仕事だなと感じます。清掃作業だけでなく、お客様の対応も仕事内容として大きく占めるので、細やかな気遣いや配慮ができるようにならなければと思います。

また、お客様から「この汚れはどうしたらいい？」と聞かれた際など、すぐに答えるのは難しくて持ち帰らせていただくことがあるので、知識の面でももっと対応できるようになりたいですね。キーパーさんの新人研修に同席させてもらったり、定期清掃時に教えてもらったりしながら勉強中です。

——入社して1年。実際にこの仕事に就いて、どうでしたか？

ただ「掃除が好き」というだけで経験もなく入社したので、はじめのころはとても不安でしたが、先輩方のフォローに支えてもらって、前向きに働くことができていると感じます。

実際、失敗して落ち込むことも多かったです。清掃作業中に消化器のプレートを割ってしまったり、ガラスを傷つけてしまったり。でも、「大丈夫、誰もが経験することやから、へこむな。やってみようとして失敗したことやから大丈夫、次に生かそ



上司の加藤矢志さんが見守るなか、事務処理作業を行う。「現場での作業は慣れてきましたが、事務処理システムは苦手なんです（笑）」と西岡さん

人の役に立ちたい—— その気持ちを原動力に成長したい。

う」と、先輩が励ましてくれました。また、間違っていることは間違っていると伝えてくれるので、自分自身、「次はこういうふうに改善していこう」と思えるので働きやすいです。入社時に社長からも、「たくさん失敗していい。その代わりに、自分が成長していけるように努力しなさい」と言われました。

部署を越えて先輩方や上司が声をかけてくれて、家に呼んでパーティーを開いてくれたり、同期の仲間とも一緒にごはんを食べに行ったりしています。疲れたときも、「また明日からがんばろうかな」と思えて、すごく励みになります。

——今後、目指したいことは？

すべての人から、「西岡さんに担当してほしい」と言われるようになりたいです。それは、あらゆる面で「必要とされる人材」になるということなので、日常清掃だけでなくビルメンの作業全般を自分

でできるようになれたらいいなと思っています。

とくにうまくなりたいのはガラス清掃です。水切りの作業が大好きで（笑）。まだ触ったことのないポリッシャーも回せるようになりたいし、技術を身につけてカッコよく働きたいです。

それから、今後後輩が入ってきたとき、いま先輩がやってくれているように、後輩が失敗してもフォローしてあげられるような人になりたいですね。失敗しても、それによって自分が成長できて、後輩も成長させることができたらと思っています。

私は人に必要にされたいと思う気持ちが強い分、あせったり落ち込んだりしやすいんですけど、会社のみんなが「ゆっくりでいいから。みんな失敗を経験して成長してきたから大丈夫」と励ましてくれて立ち直っています。19歳、生意気ですみません！
——ありがとうございました！